

第 42 回熱測定ワークショップ 開催のご案内

ISO/TC61 はプラスチックに関する国際標準規格を制定する組織ですが、プラスチック分野での熱測定の重要性から、熱測定に関する ISO の提案が活発に行われています。

今回、ISO/TC61 が横浜で開催されるのを機に、各国から来日されるエキスパートをお招きし、測定法や各国の熱測定の現状について、いろいろな立場からの、提言をいただく機会のひとつとして、下記ワークショップを企画しました。会員の皆様のご参加をお待ちしております。詳細は学会ホームページをご参照ください。 <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jscta/>

記

第 42 回熱測定ワークショップ

ISO/TC61 における熱分析・熱物性測定法の展開

日時 2006 年 9 月 21 日 (木) 13:30~17:00

場所 東京工業大学 百周年記念館 第 1 会議室

参加費 無料

参加申し込み 学会事務局宛 netsu@mbd.nifty.com

世話人 東京工業大学 森川淳子 jmorikaw@o.cc.titech.ac.jp

プログラム

1 開会の挨拶

13:30~13:40 橋本寿正 熱測定学会会長

2 ISO/TC61 における熱測定法・熱物性測定法総則概観

13:40~14:00 森川淳子 東京工業大学

3 Hot disk 法—原理ならびに応用への展開

14:00~14:30 Dr. Lars Halldahl Hot Disk AB

4 韓国の熱分析・熱物性測定の現状—DSC、レーザーフラッシュ法を中心にして

14:30~15:00 李相玄 韓国標準科学研究院物理標準部

- 5 レーザーフラッシュ法 ISO18755 ならびに標準試料について
15:00~15:30 阿子島めぐみ 産総研計測標準部門
- 6 DSC General principle の改訂
15:40~16:10 Dr. K. Könnecke
Basell Polyolefine GmbH
- 7 TG における活性化エネルギーの求め方に関する新提言
16:10~16:40 小沢丈夫 (元千葉工業大学)
- 8 TWA 法ならびにプラスチックへの各種測定法の適用例
16:40~16:50 森川淳子 東京工業大学
- 9 総合討論
- 10 閉会 謝辞